

報道関係者各位



新潟県事業引継ぎ支援センター

(株)若穂囲製作所からフジ矢(株)への第三者承継(M&A)が成立しました**～ 県内の後継者不在企業が県外企業へ株式譲渡(広域マッチング) ～**

新潟県事業引継ぎ支援センター(認定支援機関:公益財団法人にいがた産業創造機構)では、経営者の事業承継支援を行っておりますが、今般、株式譲渡による第三者承継が成立しました。(成立年月:平成29年5月)

当センターへの相談から、後継者不在の課題をM&Aで解消し、製品ブランドや製造ノウハウ、従業員の雇用が維持された事案です。是非とも報道で取り上げてくださいますよう、お願い申し上げます。(譲渡条件等は非公表)

【成約事案】**○譲渡企業：株式会社若穂囲製作所（本社：新潟県燕市）＝ 相談者（後継者不在）**

- ・六角レンチ、ネジ回しなどの作業工具製造業者。「WISE」ブランドを有し、製品は海外へも輸出されている。
- ・親族内に後継者候補が不在な中、メインバンクを通じて、事業承継の方向性について当センターへ相談。
- ・相談中に代表者が死去、自社株の相続手続き等を経て、妻が代表に就任。第三者承継の意向を固める。

○譲受企業：フジ矢株式会社（本社：大阪府東大阪市）

- ・ペンチ、ニッパ類の国内トップメーカー。総合工具メーカーを目指して他社の譲り受けを検討。
- ・譲渡企業とは過去に取引していた経緯有り。譲渡企業の先代が死去する以前より譲り受けに関心を示していた。

○新潟県事業引継ぎ支援センター

- ・事業承継の方向性を相談者と検討。自社株相続や第三者承継について一般論を説明。個別支援のための専門家を紹介。双方の企業の引き合わせを段取り。第三者承継の初期段階で資料開示等をサポート。

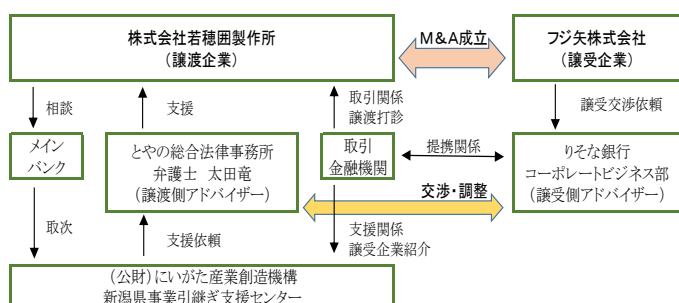
○専門家（譲渡企業側アドバイザー）：とやの総合法律事務所 弁護士 太田竜（新潟県弁護士会所属）

- ・先代死去時、社内資料の整備について助言。相談者の担当司法書士と連携して自社株の相続手続きを支援。
- ・第三者承継検討時、相談者側の専門家としてM&Aの手続きを支援。譲受側との交渉、調整を担当。

○専門機関（譲受企業側アドバイザー）：りそな銀行事業戦略サポート部

- ・譲渡企業の取引金融機関(センターの登録支援機関)とM&Aの提携関係にあり、センターに譲り受けを打診。
- ・譲受企業側のアドバイザーとして、M&Aプロセス全般をコーディネート。譲渡側との交渉、調整を担当。

以上により、**経営資源は譲受企業へ引き継がれ、本県発祥の製品は存続、従業員全員の雇用が守られた。**



写真はクロージング手続きの様子。左よりフジ矢(株):野崎恭伸社長、(株)若穂囲製作所:若穂囲イツミ社長、りそな銀行:行俊政治アドバイザー、とやの総合法律事務所:太田竜弁護士。

* 当センターは関東経済産業局からの委託により、「後継者がいない」「事業承継が不安」など事業引継ぎの相談を「無料」「秘密厳守」で対応しています。

＜本件に関する問い合わせ先＞

(公財) にいがた産業創造機構 新潟県事業引継ぎ支援センター 担当：富所
〒950-0078 新潟市中央区万代島5番1号「万代島ビル」10階
TEL：025-246-0080（直通） FAX：025-246-0094 E-mail：info@nico.or.jp